

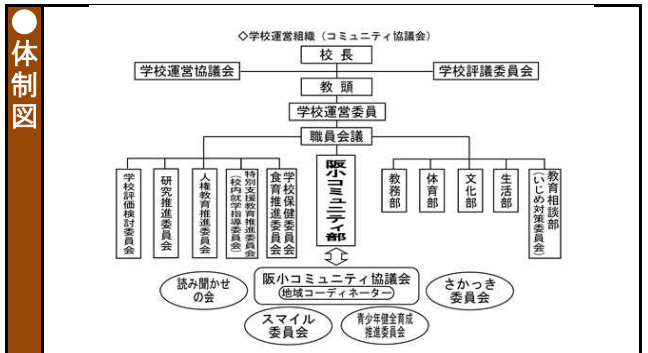
こんな活動です

# 夢をもち ふるさとを愛し 心豊かにたくましく生き抜く 児童の育成を目指して

奈良県五條市	●活動名	●関係する学校名
	阪合部小学校コミュニティ協議会	五條市立阪合部小学校

協働活動開始年度	平成 25 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	6 学級	のべ児童・生徒数	64 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成	—			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 1人	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 8人	—			
学校運営協議会	指定・設置日 平成28年4月1日設置	ボランティアの数	延べ登録人数 17人	企業・NPO等との連携	無		
参考URL	<a href="http://www.gojo-nar.ed.jp/sakasho">http://www.gojo-nar.ed.jp/sakasho</a>						

●連絡先	五條市教育委員会事務局 生涯学習課	☎ 0747-22-4001
------	-------------------	----------------



●活動の概要・経緯

本校は「地域学校協働活動」事業に取り組む以前より、地域の方々の協力により田植え体験や見守り活動等が行われていた。さらに本校の行事の多くは地域の行事と一体となっており、保護者だけでなく多くの地域住民の参加している。それが児童数の減少により、学校行事だけでなく地域の行事も中止や縮小せざるを得ない危機に直面したが、学校と地域が一体となって取組を存続させることができた。

その後、コミュニティ・スクールへの取組を進めていくにあたり、それまでの活動の世話役に「地域コーディネーター」として学校の運営に参画してもらい、学校と地域の協働をすすめ、学校運営協議会の充実深化を図っている。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①「ヒメタイコウチを守る会」によるヒメタイコウチの保護と飼育・・・郷土の保護生物であるヒメタイコウチの孵化と飼育を経て、ピオトープにおける放虫までの支援
- ②「念仏寺陀々堂鬼はしり保存会」による「子ども鬼はしり」の指導・・・郷土学習の一つとして、国の重要無形民俗文化財に指定された「陀々堂の鬼はしり」の指導を通じた地域の伝統文化の後継者の育成
- ③稲作づくり・・・地域課題解決学習において田植えから稲刈りまで、地域の「相谷いきいきクラブ」の協力を得て児童に体験
- ④読み聞かせ・・・放課後の活動として本校地域を中心に活動しているグループにより定期的実施
- ⑤クラブ指導・・・放課後活動している金管クラブの指導ボランティア

### 【実施に当たっての工夫】

それぞれの活動には「いきいきクラブ」や「保存会」「守る会」など、地域の様々なコミュニティが各々の内容で、学校活動に参加してもらっていた。しかし、それぞれに共通する人材が参加していたり、互いの知人や友人が参加していたりしていた。そこで、各団体・コミュニティ同士の横関係を学校が繋げることで、コミュニティ・スクールとして地域全体と連携・協働できるよう取り組んでいる。

## ● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

児童数が減少してきた時期から、学校行事が小さくなっていくと同時に、学校活動が地域では見えにくくなってきていた。そのようなとき、この事業を通して自治会長に学校通信を届け地域に回覧してもらうなどの活動を実施することで、学校への興味も高まってきた。

そのような中、本校が「中遺跡」の跡地にあることから、ふるさと学習において竪穴式住居の復元を目指した。竪穴式住居の茅葺き屋根は、「陀々堂」の茅葺き屋根用の茅を利用させてもらい、地域の全面的な協力を得てグラウンド内に完成した。この復元遺跡が校内にあることが本校の特徴となっておりと同時に、子供たちの知的好奇心の醸成につながっている。

## ● その他

更生保護女性会の協力を得て、毎年ひまわりや多くの花を校内に植えている。また、水泳指導や金管クラブ指導としてボランティアの協力を得ると同時に、地域の高校生にも指導を補助してもらうことなどがある。



「国の重要無形民俗文化財「鬼はしり」前の子ども鬼はしり」



「相谷いきいきクラブ」の協力を得て田植え体験